

防災士

「一人ひとりが地域の防災リーダー」を目指して

防災士養成研修講座の ご案内



減災と社会の防災力向上の役割を担う「防災士」

防災士とは、「自助」「共助」「協働」を原則として、家庭や地域、職場、学校現場などの場で、減災と社会の防災力向上のための活動について十分な意識を持ち、一定の知識・技能を習得したことを、日本防災士機構が認定した人です。

地(知)の拠点採択大学として

松本大学の「防災士養成研修講座」で目指すこと

■ 防災リーダーの人材育成について

松本大学では東日本大震災や長野県北部地震の復興支援に取り組んでいる実践をふまえ、防災知識を身につけた人材育成が地域や職域における災害への備えを担うコミュニティづくりが必要であると考えます。さらに文部科学省「地(知)の拠点整備事業」の採択を受けて、地域における防災機能を担う大学として教育、研究と社会貢献を一体のものとして発展させるモデルを担うために「松本大学防災士養成研修講座」を開講いたします。

■ 防災士になるメリット

防災に関する知識と実践力を身につけ、地域や職場の防災のリーダーとして認められるほか、災害に備えてスキルを磨き、安心・安全なまちづくりの担い手として活躍の場が広がります。学生にとっては社会人や地域の様々な世代、様々な職業をもつ方と演習や研鑽を積むことが防災士の資格と併せて、就職活動の際の自己PRにもつながります。

防災士になるための必要な条件

- ① 大学等の認定研修機関で研修を修了すること
- ② 普通救命講習を修了すること
- ③ 防災士資格試験に合格すること

研修講座の内容

自宅学習

お申し込みをいただいた方に「防災士教本(日本防災士機構編)」ほか教材一式を会場研修の1か月前にお送りします。会場研修までの間に、ご自宅で学習に取り組み、穴埋め式のレポートを完成させてください。

会場研修

2日間の会場研修を受講していただきます。各分野の専門家である講師の講義により、「防災士教本」で自習した内容をより深く学びます。

防災士養成研修講座カリキュラム

北信越地域の大学で唯一 日本防災士機構認証資格の認定校

1日目 11月15日(土) ●会場 松本大学 5号館

時 限	科 目	講 師
開講式(8:30～)		
1時限(8:50～9:50)	災害とボランティア	尻無浜 博幸 松本大学総合経営学部教授
2時限(10:00～11:00)	災害と報道	渡辺 秀樹 信濃毎日新聞社論説副主幹
3時限(11:10～12:10)	土砂災害と対策	小坂 共栄 信州大学山岳科学研究所特任教授 大町山岳科学博物館研究員
4時限(12:20～13:20)	地震の仕組みと被害	小坂 共栄 //
昼 休 み		
5時限(14:00～15:00)	防災士の役割	東尾 正 株式会社日本経済研究所理事 元消防庁次長、元宮城県副知事
6時限(15:10～16:10)	災害と危機管理	東尾 正 //
7時限(16:20～18:50)	災害想定とハザードマップ (演習)2コマ	黒田 洋司 一般財団法人消防科学総合センター 研究開発部長兼統括研究員

2日目 11月16日(日) ※グループワーク形式の場合は教室変更

時 限	科 目	講 師
1時限(9:00～10:00)	行政の災害対応	板倉 章 松本市危機管理部危機管理課長
2時限(10:10～11:10)	耐震診断と補強	新井 典夫 (有)A&A構造研究所代表取締役
3時限(11:20～14:00)	被災者支援・避難所運営 講義とワーク 2コマ	天野 和彦 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任准教授
4時限(14:10～15:10)	身近でできる防災対策	廣井 悠 名古屋大学減災連携研究センター准教授
5時限(15:20～16:20)	都市防災	廣井 悠 //

検定試験 11月16日(日) 17:00～18:00 (防災士機構が運営) 515教室 結果発表は後日

受講規約

1. 受講に際して許可無く、録画・録音の機器を持ち込むことを禁じます。
2. 受講料は受講開始前に支払い、支払後個人的な事由により受講をとり止めた場合一切返金致しません。
3. 受講中、携帯電話は電源を切るかマナーモードにして他の受講者の迷惑とならないようご注意ください。
4. 教室は全館禁煙です。喫煙は所定の場所をお願いします。
5. 受講中に他の受講者の迷惑となる行為は慎んでいただくようお願い致します。
6. 座席、グループワーク(カリキュラムに多数有)の進行等は講師の指示に従っていただきます。
7. なるべく公共交通機関をご利用ください。受講日は松本大学学生駐車場をご利用いただけますが、同時開催のイベントで混雑が予想されます。
8. 受講に際してお預かりした個人情報、松本大学防災士講座事務局が保管し、受講中の諸連絡並びに受講後の各種情報提供のために使用することをご了承ください。
9. 本講座は文部科学省“地(知)の拠点”整備事業の対象となります。会場内での記録・報道のための撮影や録音について予めご了承ください。

防災士研修講座に関する Q & A

Q その1 どのような人が受講するのですか？

A 松本大学での開催は初めてとなります。すでに開催を重ねている大学の事例では、その大学の学生、教職員に加えて自治体の職員、地域の自主防災に取り組む住民、企業の防災担当者、自衛隊や主婦、他大学の学生など様々な方が受講しています。

Q その2 受講に備えた事前学習はどのような内容ですか？

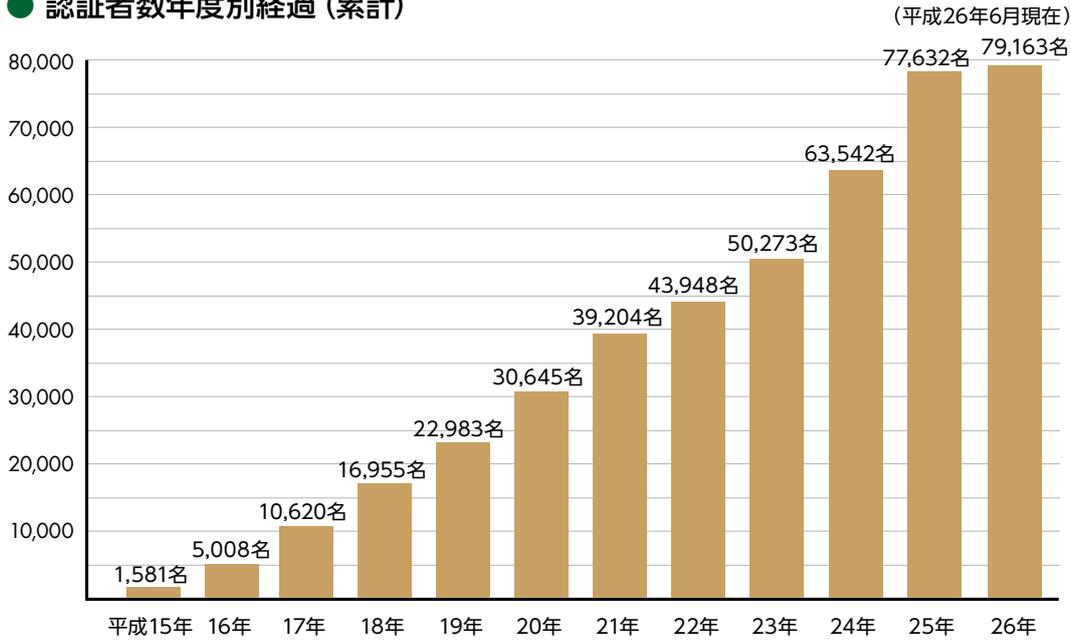
A 防災士講座テキスト「防災士教本」を読み、31項目の「履修確認レポート」を作成していただきます。目安として1日2時間位の学習で、10日間程度の分量です。

Q その3 試験問題はどのような形で出題されますか？

A 試験問題は三択式で30問出題されます。試験時間は50分、21問以上正解した方が合格となり、防災士機構から後日認定証が交付されます。



● 認証者数年度別経過 (累計)



● 全国の自治体と協力して
地域防災力を強化

いま、各地の自治体が防災士養成のための積極的な取り組みを進めています。自治体が防災士養成講座を開催したり、費用を補助するなど防災士の資格取得を推進する自治体が増加しています。

● 防災士研修実施都道府県 (24自治体)

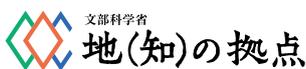
茨城県 山梨県 静岡県 愛知県 三重県 岐阜県 石川県 奈良県
大阪府 和歌山県 兵庫県 広島県 鳥取県 山口県 徳島県 愛媛県
高知県 福岡県 大分県 長崎県 佐賀県 熊本県 宮崎県 鹿児島県

● 防災士研修実施市区町村 (45自治体)

青森県弘前市 栃木県栃木市 栃木県日光市 栃木県大田原市
埼玉県さいたま市 東京都世田谷区・荒川区・中野区・板橋区 神奈川県相模原市
新潟県上越市 新潟県妙高市 新潟県佐渡市 長野県小諸市 愛知県豊橋市
岐阜県大垣市 岐阜県恵那市 岐阜県瑞浪市 岐阜県可児市 岐阜県中津川市
岐阜県関市 岐阜県羽島市 岐阜県土岐市 岐阜県御高町 岐阜県八百津町
岐阜県川辺町 石川県金沢市 石川県輪島市 滋賀県大津市 奈良県広陵町
大阪府堺市 大阪府八尾市 兵庫県芦屋市 岡山県赤磐市 山口県宇部市
愛媛県松山市 愛媛県西条市 愛媛県上島町 高知県高知市 福岡県福岡市
大分県大分市 鹿児島県鹿児島市 鹿児島県薩摩川市内
中越防災安全推進機構 あいち防災協働社会推進協議会

● 防災士研修実施教育機関 (17校)

名古屋大学 徳島大学 香川大学 愛媛大学 熊本大学 鹿児島大学 宮崎公立大学
青森中央学院大学 東北福祉大学 千葉科学大学 常葉大学 四日市大学 福山大学
福岡大学 福井工業高等専門学校 明石工業高等専門学校 松本大学



学校法人松商学園

松本大学

詳しくはホームページまたは、お電話で。

総務課 防災士講座 担当者

tel.0263-48-7200 平日 am9:00~pm5:00

松本大学 検索 <http://www.matsumoto-u.ac.jp/>



- 松本I.C.より車で5分
- JR「松本駅」より松本電鉄上高地線「北新・松本大学前」駅下車徒歩2分